



第33号

2022年(令和4年)3月26日
東北地区屋外広告美術業組合連合会
啓発事業委員会 発行
事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号
TEL 022-257-0437
mail miyakoubi@yahoo.co.jp



年頭のご挨拶

東北地区屋外広告美術業組合連合会 会長 大戸 邦男
(福島県屋外広告美術協同組合理事長)
(株)クリエィティブダイワ

二〇二二年の念頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。
皆様方には、一昨年来のコロナ禍の中で大変ご苦勞が多い年となった事とご推察いたします。昨年の年末頃にはコロナ感染も少しは少なくなりすこし安心できるかなと思いきや今年に入りオミクロン株が猛威を振るってきました。今年こそはと思っておりますので残念です。

その様な中でも地区連活動は前に進んでおります。今年の活動のトップをきつて二月十五日には「屋外広告物点検技能講習の更新講習」が開催されました。開催にあたり準備をはじめ運営に携わって頂いた皆さんには大変ご負担をお掛け致しました。感謝申し上げます。今年このあとの予定として三月二十六日開催予定の総会が大変気になるところでございます。現時点では対面開催としておりますが開催するかどうかの判断はぎりぎりまで待ちたいと思っております。判断の時には東北六県の理事長の皆様にご意見を頂戴しながら判断をして参りたいと考えております。

この様なコロナ禍の中でも昨年には「日広連役員OB会」が東北地区担当で山形にて開催され多くの方々にお越し頂きました。皆さん久し振りの再会を果たされました。特に夜の懇親会は堰を切つての大懇親会となりました。やはり皆さん対面での懇親会を望まれておられるのだとつくづく考えさせられました。Zoom飲み会では得られないコミュニケーションが必要だと思えます。

今後の地区連活動においても、対面・Zoom・書面開催決議等々を臨機応変に運用して会内のコミュニケーションを取って行きたいと考えております。本当に身体があつての物種とは昔の人はよく言つたものです。まずは自分自身の体調管理が一番大切です。手洗い、うがい、マスクの使用。そして免疫を高める事です。私も体力と免疫を高める為にアマゾンの通販で会津地方の秘伝の「馬ぶどう」を買いました。煎じて頂きました。知り合いの人からこれがいいよと教えて頂くと直ぐにトライしてしまふ性分ですので。これが良いか悪いかは結果次第と思ひ実行しています。

今年には久し振りにお勧めの本をご紹介させていただきます。「土魂・福澤諭吉の真実」渡辺利夫著です。この本の内容は読まれたの楽しみと致します。結びに、今年も役員・会員の皆様のご指導・ご協力をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

今年には久し振りにお勧めの本をご紹介させていただきます。「土魂・福澤諭吉の真実」渡辺利夫著です。この本の内容は読まれたの楽しみと致します。結びに、今年も役員・会員の皆様のご指導・ご協力をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

今年には久し振りにお勧めの本をご紹介させていただきます。「土魂・福澤諭吉の真実」渡辺利夫著です。この本の内容は読まれたの楽しみと致します。結びに、今年も役員・会員の皆様のご指導・ご協力をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

今年には久し振りにお勧めの本をご紹介させていただきます。「土魂・福澤諭吉の真実」渡辺利夫著です。この本の内容は読まれたの楽しみと致します。結びに、今年も役員・会員の皆様のご指導・ご協力をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

ネオン

シリコン製法によるLEDライン

NEW ラウンドチューブ

第三弾登場

よりネオン管に近い形状
紫外線に強い…UV耐候3年!

S&D サイン&ディスプレイ シリーズ
STL ストリップチューブライト シリーズ

LED開発・サイン関連資材販売
株式会社 アイ・エス・パートナー
AI-KOUGEI Group
http://www.is-part.com TEL.03-5917-3680 FAX.03-5926-6423
E-mail:sales@is-part.com

デル (DEL) ライト III

直管LED 電源別置型 (1灯・2灯用)

3年保証

内照看板用直管LED

40W・32W・30W・20W
フルラインナップ

キョーワ

310°の広い照射角度
350°照射範囲

器具電源 認証

電源(アルミケース)
防水性能:IP65相当
電源: Made in Japan

LEDサイン球

彩光球

1年保証

明るい・きれい・使いやすい

LEDモジュール

3年保証

6500K 2700K

(DC12V, AC100V)
各種モジュール
(DC12V, AC100V)
レンズ式 etc対応

〒547-0041 本社 大阪市平野区平野北1丁目7番12号
TEL (06) 6792-5000
FAX (06) 6792-5255
〒114-0052 Tokyo office 東京都大田区蒲田1丁目1番7号620号室
TEL (03) 5480-5003
FAX (03) 5480-5004

広告電気照明メーカー
協和電工株式会社

[HOME PAGE] https://www.kyowadenco.co.jp [E-mail] kikaku@kyowadenco.co.jp

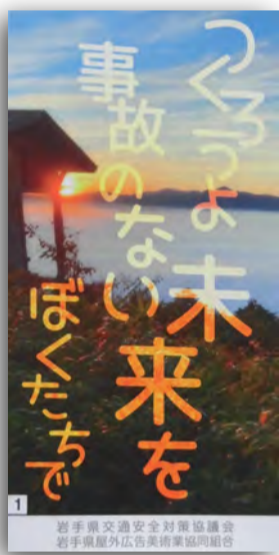
第47回岩手県交通安全公共パネル展

第44回東北6県公共キャンペーン作品展は、コロナ禍により第43回に続き中止となりました。同様に秋田県組合、山形県組合、福島県組合の単組での作品展も中止となりました中、岩手県組合のみ予定通りに盛岡市内で作品展を開催しておりますのでご紹介いたします。



とき:
2021.11.4(木)~7(日)

ところ:
盛岡市内丸「亀ヶ池前」



8位 盛岡交通安全協会会長賞
遠野美装



3位 岩手県交通安全対策協議会長賞
有限会社オックス画房A



9位 日広連会長賞
有限会社オックス画房B



2位 盛岡市長賞
有限会社キリ美装A



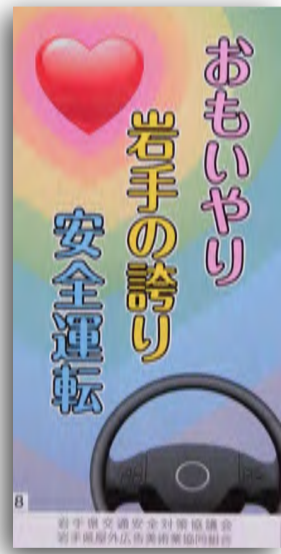
1位 岩手県知事賞
有限会社キリ美装B



旭ネオン有限会社A



旭ネオン有限会社B



6位 岩手日報広華会連合会長賞
株式会社心



10位 東北地区連会長賞
株式会社栄建A



4位 岩手県交通安全協会会長賞
株式会社栄建B



5位 岩手日報社長賞
フジサワデザイン



有限会社オオタ工芸



有限会社ナイガイ



7位 岩手広告協会会長賞
有限会社日交画房



市民参加パネル・書き込みOK!!

日広連役員OB会 in 山形

日広連の理事及び監事経歴者で組織する役員OB会の第10回例会が、令和3年10月16日に1泊で日広連役員と当地区連役員も含めた32名が参加し山形県鶴岡市で開催された。

例会は全国の地区連が輪番制で観光も含めて担当することとなっており、東北地区連では前回平成25年の宮城県開催に続き、山形県屋外広告美術協同組合の担当により山形県内で1泊開催することで2年前より準備を進めていた。

特にOB会会員で、東北地区連の杼窪相談役、増田相談役、石井秋田県理事長、佐藤山形県理事長には地元開催ということでご意見を頂戴しながら、東北地区連理事長会議でも随時内容検討を行い、大戸地区連会長、木村青森県理事長、佐々木宮城県理事長、地元の武田山形県組合専務理事と高橋地区連事務局長も同行してのOB会となった。(杼窪相談役と増田相談役は当日はご夫妻で参加された。)

今回の開催は、コロナ禍での緊急事態宣言発令時期で実施有無の決断も迫られたが、幸いなことにOB会実施中も含めその後、体調を崩された方もないとのことである。

また、コロナ禍であることが最優先事項となり、会議・宿泊(温泉宿、ホテル)形態を考慮した上でのコース設定ではあったが、山形駅集合時から「湯殿山丑年御縁年参拝」「クラゲドリーム館」等では終始笑顔に溢れ、後日東北地区連へは参加された方々から感謝の言葉を沢山頂戴することが出来た。今回はほんの一部だけの山形旅となったが、機会があれば是非、見どころ満載の山形県内を心行くまで楽しんでいただきたいと思います。次のOB会開催は広島県内とのこと。その頃には新型コロナウイルスも収束し、遠方からの会員の方も多数参加されて、安心して旧交を深められることを願うばかりである。

日広連役員OB会 in 山形大会レポート

日広連OB会(東北地区連・山形県組合相談役)増田 隆

時は令和3年10月16日(土)～17日(日)

コロナ騒動のなか、2年ぶりに第10回日広連OB会例会が山形県でライブで挙行されました。その様子をザックリとレポートさせていただきます。

10月16日(土)AM10:15 JR山形駅に全員集合

今時大勢でコンコースに屯(たむろ)する人などはめずらしいので周囲の注目を浴びる。皆さんマスク着用なので何方なのかよく判らないみたい、私などは挨拶をしても怪訝な表情で迎えられました、でも皆さん久しぶりにお会いするようでマスク越しに笑顔でご挨拶。

「目で笑う ご挨拶にも マスク顔」

AM10:30 みんなで観光バスに乗る

天気悪いので足早に車内へ。早速、お菓子と飲み物配布 地区連会長お自ら御手渡しであります。

「バス旅行 せんべいほおぼり ビール飲む」

AM11:30 月山の麓寒河江川の傍、山菜料理「出羽屋」で昼食

早速山形の蕎麦を食らう、芋煮や昆布巻きなども美味でした。

「蕎麦香り みちのくの旅 温まる」

PM13:50頃 湯殿山へ到着

今年は出羽三山丑歳御縁年の時。湯殿山信仰は、羽黒山で現世の幸せを祈り、月山で死後の浄化を願ひ、湯殿山を拜して生まれ変わることを願ひ三山を巡ります。

丑年御縁年は12年に1回の丑年に参詣すれば、12回お参りしたことになり大変なご利益があると

伝えられています。バスを乗り継ぎ湯殿へ、靴を脱いで裸足で参拝 ご神体までの道のりは温泉が湧き落ちる赤い岩肌を裸足でのぼる。

「危なげな 老人たちへも ご利益を」

鶴岡のホテルへ到着 (PM16:00)

PM17:00～ ホテルで総会・懇親会

全ての議案が可決され、次回OB会総会も中国地区広島に決定する。

懇親会はアクリルパーテーション越しに大声で懇親を深めました。地区連会長の差し入れで…

「地元でも 飲めないお酒 十四代」

10月17日(日)季節風が強い冬空ですが時折日も差す天気

AM9:15頃 加茂水族館に到着 クラゲを見る。直径5mの水槽「クラゲドリームシアター」が有名

アシカショー等は寒いのでやってませんでした。

水族館の展望室より見る波立つ冬の日本海が印象的です。

「日本海 泡立つ波の クラゲかな」

AM11:00頃 山居倉庫でお土産タイム

明治時代のお米の倉庫で米どころ庄内のシンボル ケヤキ並木がきれい。

庄内米の資料館も併設されています。

「行く先々で だんだん増える レジ袋」

PM0:30頃 料亭「香梅咲」で昼食

「香梅咲」は北前船で運ばれた京の風情をただよわせる料亭。

創作の踊りもなかなかでしたが客あしらいの達者な酒田芸子に翻弄されます。

久々の団体客に舞子さん大喜び、大久保さんのいつものスタイル、カーボーイハットにチップを集めて心付け。

「久々の チップに色めく 舞子さん」

PM17:00時前 山形駅へ到着・解散

皆さん元気で無事到着、また来年もと言いながらお別れしました。

翌日も旅を続ける元気な方もいらっしゃるようです。

「旅終えて 一息ついて 忘れ物」

忘れ物も無事に持ち主に帰ったのでしょうか?忘れ物も旅の思い出ですね。

今回の企画・運営に携わりました地区連役員事務局・山形県役員の皆様はこの紙面を借りて深く感謝いたします。



山形



コロナ禍に流れ流されキャンプ沼

山形県屋外広告美術協同組合 置賜支部 鷹森 泰治 (サインズギア)

空前のキャンプブームである。今から三十年近く前にもオートキャンプのブームがあったので四半世紀ぶりのブームになりますね。当時からミィハーな私は当然の如くオートキャンプにハマリテント、タープ、ランタン、バーナー等通りのキャンプギアを揃えて毎年夏休みには家族で海へ、山へ、湖へと出かけていました。当初は必要最低限の道具でキャンプを楽しんでいたのですが周りの家族連れや本格的なキャンパーさんが使っている道具が気になりだし調べる

行きたがらなくなり我が家のキャンプブームは自然消滅したのでした(我が家というより私だけのブームだったよ)うですが:妻と子供はテントに寝るのが嫌だったらしい。

増えてしまう事態に(笑)。それも悪いことに昔と違って今はインターネット、SNSの時代。インスタグラム、YouTube等で簡単に情報が手に入り、専門店でしか売っていないギアでもネットで購入できる。昔と同じ轍は踏まぬようにと思っていました。次から次へと出てくるニューギアに新しいキャンプスタイル、ついつい誘惑に負けて買ってしまう。

と欲しくなりどんどんギアが増えていくわけです(笑)、そうなる大量のギアを積んでの運搬、設営、撤収が苦痛になり車中泊が多くなり子供も親と

あれから約二十年またキャンプにハマっています。きっかけは新型コロナのパンデミック。令和二年春の緊急事態宣言と県を跨ぐ移動の自粛それと三密の回避。当然のごとくゴールデンウィークはどこにも出かけられず悶々と過ごしておりました。そこでいつまで続くかわからないコロナ禍のレジヤリーについて思案していたところキャンプならアウトドアなので三密にならず、気を付ければ周りにも迷惑を掛けずに出来るはず。早速物置の奥から昔のキャンプギアを出してきて使えるかを確認、全てのギアが問題ないようなので直ぐにでもキャンプに行けますが、まずは近くの河川敷でデイキャンプをして慣らし

「悔いの無い人生、悔いの無い買い物」私がよく観ているユーチューバーさんの格言ですがすっかり私も感化されています(というか妻への言い訳です)が)。このように新しいギアやスタイルが出てくると我慢出来ずに買ってしまう際限なくキャンプギアが増えていく様を「キャンプ沼」と言うそうですが(ギアだけに限りませんが)、過去の反省も空しく再び沼にハマってしまいました。



度で二泊キャンプをしています(連休には二泊することも)。やっぱり世間の皆さんも考えることは同じですね、いろいろなキャンプ場に行きましたが週末は家族連れ、友人グループやカップル等でのキャンプ場もいっぱい。多分コロナ禍のフラストレーションが今回のキャンプブームに拍車を掛けていると思えます。で、何回かキャンプをした後またもや昔と同じように周りの人が使っているギアが気になりだし少しずつですが

「キャンプ沼」と言うそうですが(ギアだけに限りませんが)、過去の反省も空しく再び沼にハマってしまいました。



事務局便り

年末から今年になって「コロナウイルス感染者がだいぶ減り、今年を通常通り行事などできそつかなあと」思っていた矢先に、またオミクロン株が大流行し、先の見えない状況になってしまいました。本当にいつまで続くんでしょうね!

今年なんと「公共パネル展」や「レクリエーション」などやれるようになる事を願っています。

今年も雪が多くて雪片付けが大変です。足腰にきますね! 鍛えねば(笑)

今年もよろしく願っています。

事務局員 中川 順子



<http://www.c-daiwa.co.jp>
株式会社 クリエイティブダイワ

秋田



地域の魅力

秋田県屋外広告美術協同組合 専務理事 片村 正浩
(カタムラ看板店)

誰がこのような時代が来ると予想していたでしょう。

横浜港に着いた大型客船、ダイヤモンドプリンセス号を中継するニュースがまるでテロ事件でもあったように感じていました。

「新型コロナウイルス感染症」。インフルエンザみたいなのも位しか考えていませんでした。

それが、あれよあれよという間に全世界に蔓延し、日本は秋田県は自分の地域は大丈夫などの変な期待も吹っ飛び、手洗い・うがい・消毒が当たり前に。首都圏への往来は控えるように、隣県への往来まで。夜、飲食店への出入りが制限され懇親会がほぼ無くなりました。それが、2020年が始まってすぐでしたからもう二年あまりになりました。

そんな中、地域の宿泊業の県内流動を促進するための県内に住んでいる方を対象とした、観光キャンペーンが色々考えられました。県民割や冬割・春割など各地域独自のものなど。各キャンペーンの組み合わせでは、料金が半額以下になる事も。

仕事も暇だし、他県には出ることが出来ない今、どうせだったら中々料金が高くて泊まらないような旅館や観光地を見て歩こうと、この二年は夫婦で地域密着型を堪能しています。

私の住む由利本荘市は、日本海側の

一番南側に位置していますので県北(大館や鹿角方面・十和田湖があります。)また、角館や田沢湖などの地域には興味がありました。

ちよつとだけ紹介させていただきます。

鹿角の大湯温泉の「千葉旅館」での温泉は勿論ですが、部屋で二人で料理を分け合う二十品の料理には美味しさも量も満足でした。中庭が素晴らしい紅葉時期にもう一度行きたいと思っています。

もう一つ同じ地域の湯瀬温泉「湯瀬ホテル」ここは温泉のすぐそばを川が流れていて温泉と景色のマッチが最高です。

田沢湖では、角館の武家屋敷を堪能して年配の方には乳頭温泉郷の「妙乃湯」や夏瀬温泉の「都わすれ」がおススメですが、家族やお孫さんと一緒だったら湖畔の「サウンズグッド!」というペンションもおススメです。朝起きて目の前の清々し田沢湖に感動でした。

何はともあれ、早くこのコロナが終息して各県の観光地や温泉を楽しむ事が出来るのを願うばかりです。

●田沢湖



●小坂七滝



●小坂町康楽館



●小坂町旧小坂鉦山事務所



●角館武家屋敷



秋田県屋外広告美術協同組合賛助会員

●中村塗料販売株式会社

秋田市寺内蛭根 3-24-15 TEL 018-863-2005

●株式会社丸和商会

秋田市東通 6-9-4 グランデール東通101号 TEL 018-874-8731

●(株)システムアート

秋田市外旭川字田中 43-3 TEL 018-863-7514

事務局便り

今年の冬は皆様の地域はどんなかんじでしょうか?

秋田市はすごい雪で除雪が全然来てくれません。

「コロナもほとんどいない状態でしたが、いきなり3桁の数字にびっくりしております。感染対策はしておりますが、こればかりはごつにもなりませんね。

秋田は会員が1社減りました。人口も減る一方です。子供も秋田から出ていきました。下の子供も、秋田にいてもつまらないと県外に行くようです。

四季があり、素敵なことかもしれませんが、やはり私もこの時期は、県外へ行きたいと思ってしまう……

今年は秋田の良いところを小さいながらも見つけながら過ごそうと思えます。

皆様も体にお気をつけください。

事務局員 小林 明子

青森



コロナ禍での組合活動制限と 組合員の仲間意識のはざままで

青森県屋外広告美術業協同組合 専務理事 千葉 滋 (有限会社千葉看板)

令和二年の年頭に流行りだした新型コロナウイルスの脅威は二年の歳月を過ぎた今でも私たちの日常をこれでもかと奪い、会社経営においても非常に厳しい状況をもたらしています。

我々の屋外広告業界でも各種イベントやお祭りの中止に伴う表示物製作等の業務も無くなり、特にイベント系の業務の多い私の会社の打撃は計り知れないものとなりました。

日広連全国大会、東北大会等もほぼ中止となり、県組合の事業も止まる中で何とか組合員の絆だけはあると思いつながら行ったオンライン理事会ではやはり組合事業所各社とも苦悩にあえぐ話は同じように多く、残念ながら廃業や、組合を脱退する事業所もありました。

年度後半になつてようやく少しづつ感染状況も落ち着いてきた令和三年十二月の県組合の理事会は、久しぶりの対面の理事会となり、やはり顔を合わせて相手の顔を見ながら話しあう場は絶対に必要なのだと改めて感じました。感染対策を行なつたうえで懇親会もやはり格別なもので、皆が待ち望んだかのようになり楽しい宴の場となつたのを今でも昨日のように思い出します。

この記事が機関紙で皆様に読まれる頃は岩手県での東北大会が多く組合員の参加を持って大いに盛り上がっていることを切に願います。

さて、話は変わりますがそういう訳で日頃のストレスの発散も兼ねて私は夏

にはへばいゴルフを趣味として、また冬には八甲田山のスキーパトロールのボランティアとして体力の維持も兼ねながらの活動をしています。冷え切った空気の中、



樹氷群を縫いながらの滑走は楽しくもあり普段の運動不足を感じるものでもあります。

全国大会のゴルフコンペにはコロナ以前は毎年参加をさせて頂き、全国の有名コースでのプレーも楽しみにしております。

今の閉塞した暗い日々が少しでも早い段階で以前の日常を取り戻し、もう一度安心して皆が過ごせる日々に戻って欲しい。そう願いながらこの寄稿の最後とさせていただきます。

事務局便り

令和三年十二月、一年振りくらいに対面での役員会が開催されました。ずっとテレワークで、人恋しくなっていた私には、仕事とは言え、楽しいひと時でした。コロナ終息かとほっとしたのもつかの間、その後の爆発的な感染拡大により、東北大会の通常の開催が見送られたことは、とても残念です。追い打ちをかけるように、地震とか大雪などの自然現象が続き、心が痛みます。

昨年末、以前役員を勤めて下さった組合員の脱退が相次ぎました。青美の事務局を仰せつかった何とわからない私にご指導下さった方が去られたことに、寂しさを憶えています。今まで本当にありがとうございました、とお伝えしたいです。

令和四年は、きつと良い方向に向かうはず。前向きに考えましょう。今年もよろしく願っています。

事務局員 野月 幸子

～先端新規ビジネスへ その開発思想は果てしなく～

東北藤光株式会社

www.t-tohkoh.co.jp

●各種看板資材取扱店●

〒983-0025
宮城県仙台市宮城野区福田町南1丁目2-46
TEL:022-254-0611
FAX:022-254-0608



MARUWA SHOKAI

スリーエムジャパン株式会社 特約加工販売店

株式会社 丸和商会

〒321-0921
栃木県宇都宮市瑞穂3-5-14
TEL: 028-656-3611

東京・高崎・郡山・仙台・秋田・青森

http://www.maruwashokai.co.jp

岩手



歲月不待(さいげつふたい)

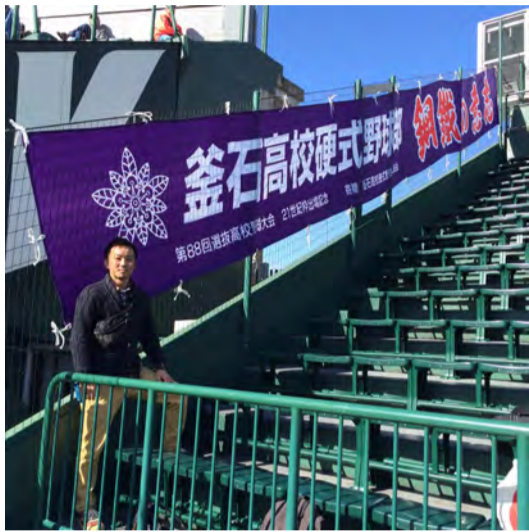
岩手県屋外広告美術業協同組合 理事・広告景観委員長 倉本 武樹
(有限会社クラフト塗装工業)

昨年末、本誌への寄稿をお声がけ頂き引き受けたものの、何を書けばよいか・・・と考えて、はや二〇二三年も二月末。今年に入り、一ヶ月が経とうとしている。

大学の恩師に「三十過ぎると時間が経つのが早い」と、腹が出てくるよ。徐々にね・・・」なんて言われ「本当に早いですか？腹だつて野球やって鍛えてたから出るわけがないですって」と笑いなから言っていた頃から、もう二十年。

ここ最近もコロナ関連の報道が大半のように感じ、ただでさえ社会生活に影響があるのに、何とも言えない気持ちになつてくる。そんな中、時というのは面白く、なんとというタイミンゲ！と思ったことがあった。

東日本大震災から節目の十年になる昨年、彼ならこの年を狙い喜ばせるために選んだのではとさえ感じてしまうが、MLBで大谷翔平選手が日本人ではイチローさん以来の年間MVPを獲得した。何



よりも一年間二刀流で活躍し成績を残す偉業を成し遂げたことが、素晴らしいと思った。大谷選手の活躍は、同郷であると同時に岩手県で高校時代野球に明け暮れた人間として嬉しく、才能を羨ましく思った。非常識を常識に変えた大谷選手。チャレンジすることの

大切さ、継続することの重要さ、高校野球の時に教わったことを思い出させてくれる出来事だった。大学卒業後は県外で働いていたが、父が手術をしなければならなかったり、母親が介護で大変だということでも二十八歳の時実家に戻ってきた。それから数年が経った二〇二一年の大震災。あの日からは怒涛の日々で、あつという間に十二年が経過した。自分には何が出来るようになるか・・・自問自答することもあったが、母校である釜石高校が甲子園に出場した際、横断幕の制作を手掛け一勝をしたことはこの上ない喜びだった。

未知のウイルスだけではなく、最近では火山噴火のような自然災害や豪雨災害・・・幼い頃はこのようなことがあつただろうかと振り返る事が多くなつたような気がする。時代の流れは早く、様々なことが起き、早

すぎて取り残されるのではないかと感じる自分がある。世の先輩方はどうだったのだろうか。時代の流れが早いと感じることがあつたのだろうか。とても気になるところだ。大谷選手ではないが、今私は三代目として看板業・塗装業の二刀流で経営

させて頂いています。毎日が勉強の日々です。二刀流は甘いものではないと思っていますが、デジタル化が進んでいる中、時代の流れに沿うことも大切に、そして昔ながらの技法も大切にしながら町の復興に貢献できる企業にしたい。チャレンジ精神、継続は力なりを大切に日々勉強。今まで出会った恩師となる方々、そしていつも支えてくれている周りの方々に感謝です。ありがとうございます。私自身四十代に突入し、お陰様で腰袋をして屈んだ時、息をするのが辛くなつてきております。大学恩師の言っていたことは現実となつております。びつくりです(笑)

事務局便り

者との引継なくスタートした事務局、緊張して参加した初めての理事会で大同工芸社の故岩持理事がお声がけしてくれ指導して下さいの思い出します。急逝された青年部長平山理事は初めてのパンフレット作りや電気用品安全法講習会開催など随分と力になって下さいました。ナイガイの故佐藤幸雄副理事長はいつも冗談まじりにお声かけて下さり場を和ませてくれる優しい方でした。亡くなる少し前に弱々しい声でお電話いただき話したのが最後になつてしまい心残りです。私が栄建に入社した当時の岩広美理事長だった日交の高橋会長は仕事を通してまた看板組合についても事務所に来ては色々話してくれました。そうして皆さまのお心遣いにご教示に恵まれました。二〇二八年続けられた事に心より感謝し、在りし日のお姿を偲びご冥福をお祈りいたします。

カレンダー令和四年に昭和九十七年と書かれているのに気づきハッとする自分、昭和は少し前のよつに思うのにその間平成の三十年があり、昭和生まれの自分、平成令和と何をやってきたのかと思ひ返してみると、この業界でお世話になつて早くも二十八年になる事に改めて驚いています。当時二歳になつたばかりの息子が二十九歳、子どもいるパパになつていますから確実に時を過ごしてきたのは間違いありません(笑)

多く同業がいる中で看板組合に入る意味は何？入っても会費ばかりで恩恵がないと思われているかもしれません、岩広美は会員数が減る一方で運営は厳しいところもありつつ、行政との連携したつながりが円滑に出来ているのは理事の人柄と信頼関係にあると思つています。白澤前理事長が掲げた後継者育成の流れもあり現在の岩広美理事は二代目社長にバトンをタッチされ、若い人たちの感性と感覚、向上心で業界を走っているように感じています。看板組合に入会する事で同世代、業界の先輩方との交流により学びものは何よりの財産ではないでしょうか。

私も看板屋の事務員と看板屋の事務局を兼務して多くの学びがあり、多方面に目を向けられた強みは自負するところです。目に見える徳や活動ばかりでなく、目に見えないものに目を向け、二〇二二年風の時代を走りましょう。

たくさんの方に支えられ、ご教示いただき、岩広美事務局を通して皆さまに暖かく見守って頂けてる事に感謝申し上げます。製作や現場と違い事務業務は成果品としてお見せできませんが、何処かで誰かが見ていてくれると思ひ励みとして今後いっそう精進致します。

事務局員 小野寺 美智代

宮城



大震災から10年

宮城県屋外広告美術協同組合

理事・技術開発委員長・みやび広和会長

森 英源

(有限会社森看板工業)

私が住む宮城県亶理町は、冬は暖かく夏は涼しく「東北の湘南」と呼ばれています。

亶理町は海・山・川に囲まれ、住みよいまちです。名物の「はらこめし」や「ほつきめし」「いちご」など海の幸、山の幸がたくさんあります。

私は亶理町の沿岸部の荒浜で仕事をしており、東日本大震災では荒浜地区は甚大な被害を受けました。その当時は事務所のパソコンで図面を書いていた。夕方から仙台の方で打ち合わせがあり、打ち合わせの準備を進めている中での大地震でした。地震直後は津波の危機意識は無く事務所の中が散乱しているのが片づけをしていました。そんな中、事務所前の道路を一台の軽トラックの方の一言で避難しました。

「大津波が来るぞ、早く逃げろ」

大津波と聞いた瞬間にここに居たらヤバイと思いい、父と二人で5km離れた山まで避難しました。一時間後には荒浜地区全域に津波が押し寄せ、私の事務所も道路より2・5m程浸水しました。

地震発生から一週間後に事務所に行きましたが、向かう途中には、道路の真ん中には流されてきた家・船



船等、今まで見たことが無い光景でした。幸い事務所は浸水はしたものの流されてなく、建物は残っていました。所有の平トラックは300m先の川で見つかり、トラックはA4用紙を両手でグシャグシャにしたような姿でした。事務所の中はすべてのガラス窓が無くなり流れ着いた漁師が使う網等色々なもので散乱していました。



「二度逃げたら戻らない事です。逃げるルートはイメージしていても地震により通れない・渋滞の可能性があるので、何通りかイメージがあると臨機応変に対応する為です。」

一度逃げたら戻る訳ないと普通は思いますが、大震災の時は津波の到着は一時間後でした。その一時間の間に津

波が来ないと思いつつ通帳取ってくる」「忘れ物を取ってくる」等、独自の判断で自宅に戻り、荒浜地区でも数名の方が亡くなっています。日本は地震大国ですので、頭の片隅にでも覚えてもらえると嬉しいです。

結びに、一日も早い新型コロナウイルスの終息と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



ECO MATERIALS
— エコマテリアル —

PVCフリー製品をはじめとするエコマテリアルをご紹介します。地球環境の保護、地域社会の発展に貢献していきます。

サステナブル・サプライヤー宣言2030
www.kinugawa.com/sustainability/

Decoma
デコレーションマーケット

ディスプレイ&サイン資材の専門店

deco-ma.com
Instagram @DECOMA_DISPLAY

TOTAL DISPLAY パック 株式会社
〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-28-6 タニビル 4F
TEL 03-5609-7600 FAX 0120-03-3711
http://www.kinugawa.com/pack info@pack-display.com

サインデザイン科

YouTube 紹介動画

技能を
その手に

宮城県立高等技術専門学校

学校見学・求人に関するお問い合わせ先
宮城県立仙台高等技術専門学校(サインデザイン科 担当指導員まで)
〒984-0032 仙台市宮城野区田子1-4-1
TEL:022-258-1151 FAX:022-258-5152

福島



Withコロナ

福島県屋外広告美術協同組合

理事・啓発事業委員長 星 臣

(ホントモ看板)

令和も早、四年目を迎え忙しい日々が続いている今日このごろ。皆様いかがお過ごしでしょうか？

弊社もご多分に漏れず何かと忙しく動いています。最近になり追い討ちをかけるように材料費の値上げや材料の発送遅れ等厳しい状況が続いています。

その旨をお客様に伝えるのですが、中々厳しいお言葉をいただくことが多く、正直気が滅入る日が多いです。しかし、いつまでも滅入ってばかりもいられません。こんな状況の中でもお客様、自分自身お互い納得のいく方法を、引き出しの少ない中でいかに出来るかを考えて日々仕事に取り組んでいます。

一昨年から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の終息はいつになるのでしょうか。イベント等の中止・延期、さらには仕事のキャンセルと非常に厳しい状況が続いてしまっています。

個人的には、子供達(小・中学校・高校・大学)の行事等がほぼ中止になっていく現状が悲しくもあり情けなく思っています。しかたありません。大人の二年はイベントが中止になっても来年出来ればいいかと思いますが、子供の二年はそうはいきません。来年になれば一学年進級するわけで、この二年は二度と戻ってき

ません。通常であれば一年間の間にたくさん行事あり、思い出が刻まれていきます。それがまったくなくなってしまうので、子供達が大人になり当時の思い出話が出来なくなってしまうのが心配になります。自分はいまだに同級生と会うと必ずといっていい程、当時の思い出で話が花がさいています。

私事ではありますが、小学校のPTA会長を務めています。少しでも子供達に思い出を作らなければなりません。行事のやり方を例年の規模より小さくする必要があります。行事は何か開催出来ている所です。しかし中止になることも多く行事自体少なくなっているのが現状です。

いつまでもネガティブなことを言っても前には進めません。最近よく聞く言葉「Withコロナ」。この言葉通り、コロナと共にこれから何が出来るかを考えていかなければならないと思っています。仕事・子育て・プライベート、どれも生きていく上では非常に大切なことで、このコロナ禍の中で最良の行動が出来よう日々精進していかなくてはならないと思います。一度きりの人生、楽しく悔いのない生き方をしたいと願うばかりです。

最後まで乱文をお読み頂きまして誠にありがとうございました。

事務局便り

明けましておめでとうございます。昨年も東北の組合員様、事務局様には色々ご指導と助言を賜りましてご協力をいただき、如何にか一年を終えることができました。ありがとうございました。

さて、今年は、昨年に比べて寒さが身にしみる気がします。原油の高騰でなるべく灯油の使用も控えるように気を付けておりますが、連日の寒気により、我慢できず使用している毎日です。

また、我慢といえ、新型コロナウイルス感染症ですが、昨年暮れにはどうにか終息するのかもしれないところ、今年になって、益々信じられない感染拡大に通常の生活ができない我慢の日が続いています。

しかし今年も昨年同様、感染終息が見えない中において、怖さを素直に自覚し、感染や経済的支援等の役立つ情報を組合員の方々に周知していくよう努めていきたいと思います。最後に今年こそ、一日も平穏な日常を取り戻せることを祈念しご挨拶と致します。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局長 本田律夫

レジャーに、お引越しに、工事作業に 至るまで 車のことなら何でも!!

BOXバン~ワゴン車
軽~普通車
高所作業車
アルミバン
スカイマスター/スーパーデッキ
平トラック・クレーン車

エックスレンタリース北都株式会社

Rent a car URL <http://www.x-hokuto.com/>

本社 TEL 022-385-6891	福島店 TEL 024-545-7755
六丁の目店 TEL 022-288-3711	郡山店 TEL 024-935-3711
長町店 TEL 022-304-5722	会津店 TEL 0242-33-3711
山形店 TEL 023-624-0151	いわき店 TEL 0246-25-5333
米沢店 TEL 0238-23-4711	小名浜店 TEL 0246-54-5822
置賜店 TEL 0238-50-1516	原町店 TEL 0244-26-5693

大型設備完備しています!

いろいろな素材に印刷可能!
ワークエリア: W1600×h∞(条件あり)×t40(mm)

UVインクジェットダイレクトプリンター

30ミリまでのカットボードに対応!
ワークエリア: W1600×h3000×t30(mm)

大型カッティングルーター

アクリルの切文字や木材、紙の加工にも!
ワークエリア: W1200×h800×t20(mm)

レーザー加工機

様々な飛沫対策用品をご要望に応じて製造・加工しております

あらゆる広告製品の「ものづくり」を提案してまいります。
看板・広告物に関する製作・材料選びは当社にお任せください。

株式会社 クラフト

〒990-2445 山形市南栄町1丁目1-56
TEL:023-632-2435 FAX:023-632-2438
E-mail:shop@craft-art.co.jp

地区連・宮城県事務局便り

新しい年を迎えて毎年楽しみにしているお正月番組の一つに箱根駅伝があります。第98回の今年は青山学院

大学が大会新記録・歴史的勝利で幕を閉じましたが、私

が目を離せなかったのが、初出場ながら健闘しタスキを

途切れることなく最後まで繋いだ駿河台大学でした。

なかでも4区を走った今井隆生選手です。今井選手は、

教員の自己啓発休業制度を利用して大学三年生に編入

学し箱根駅伝に出場するという目標を二年目に達成し

ました。日々コツコツ努力する姿勢がチームメイトの意

識を変え士気を鼓舞する源となり、そして駿河台大学

が初出場の切符を勝ち取ったことはチームメイトのみ

ならず他大学の選手にも大きな影響を与えました。「今

井選手の姿勢に努力を続けることの大切さを教えても

らいました」と。4区の今井選手31歳が5区の永井選手

21歳に死力を尽くしてタスキを繋ぐ姿に胸が熱くなり

ました。また、この時に管理車の中から徳本監督が今井

選手にかけた労いの言葉にもジーンとききました。何かし

らドラマがある箱根駅伝だからこそ見逃せませんね。

今年「五黄土星の寅年」三十二年に二度の非常に大

きなパワーを持った好機の年だそうですね。この強いエ

ネルギーを味方にし、充実した年にしていきましょう!!

今年最初の当地区連運営事業は、年末からのオミク

ロン株の感染が広まり始めた二月十五日の受講後五年経

過した方向けの「(更新)屋外広告物点検技能講習会」

(省略…点検技能講習会)でした。当日は午前の部と午

後の部のどちらかを選択していただき約150名の方

が無事に更新を済ませておりますが、その後、健康状態

についての連絡もなく、ホッとしています。

振り返れば、東北地区が全国に先駆けて五年前に実

施した「(新規)点検技能講習会」は、三密・ソーシャル

ディスタンス…といった言葉すらなく(幸せな時代でした

…)会場満席の160名という大勢でも安心して受講

していただけました。

この五年の間に時代は大きく変わり「コロナ禍のまま

東北地区での「(更新)点検技能講習会」受講対象者が

160名。特に健康や安全に配慮した上で修了者の資

格を失効しないことを大前提に考える必要がありますし

た。

昨年七月上旬の東北六県理事長会議時点では、五年

経過時での猶予期間が未定ということとマニュアル等の

情報が得られない状況でしたが、丸五年となる「(新

規)点検技能講習会」修了日の二月二十四日まで後半

という不安から、大戸地区連会長の助言もあり、初回修

了日の翌日を実施日とし会場もコロナ禍三年目を覚悟

して、定員の半数制限150名が入室可能な会場を確

保し、さらに午前と午後の二回の内どちらかを選択す

れば密にならずに160名全員が受講できるという目

処も立ちましたので、各県理事長の同意を得て今回実

施することが出来ました。

二回目の「(更新)点検技能講習会」も午前と午後と

で仙台市内で九月に実施予定です。更新するかどう

かは各自ご判断の上、受講する場合は日広連からの案内

に沿って申込手続きをお願いします。その場合、修了証

カードで修了日の確認と猶予期間内かどうかをお確か

めください。

また、「(新規)点検技能講習会」についても今年度も

実施予定です。開催時期前には案内が日広連より届

きますので受講が必要な方は手続きをお願いします。

なお、「(新規)(更新)点検技能講習会」とも東北地

区以外の地域でも随時実施していますので、日広連事

務局や日広連HPから情報を得て受講をお願いしま

す。何かございましたら遠慮なく東北地区連事務局

にもご連絡ください。

今年こそコロナが収束して安心して皆様とお会いで

きますように……。

事務局員 秋葉久美

事務局員 高橋ちよ子

令和3年度 屋外広告物点検技能講習会

盛岡会場



現在、屋外広告物の安全点検実施者の資格として「屋外広告士」等の他に「点検技能講習会修了者」を認めている東北地域の自治体も多く、専門家である屋外広告業者への期待の大きさと共に、今後なお一層の安心安全に取り組む姿勢や点検有資格者としての大きな責任を担っているという自覚も強く求められるものと思われる。

令和2年は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、盛岡会場での実施を中止し仙台会場のみの実施となった「点検技能講習会」であったが、今年度は予定通りに2回実施した。

まず、6月26日に盛岡市の「アイーナ」で51名の受講者と自治体担当課(岩手県、盛岡市、陸前高田市、平泉町)より5名をオブザーバーに迎え実施した。当日の会場運営については、大戸地区連会長(福島県理事長)、藤田地区連副会長(岩手県理事長)、木村地区連副会長(青森県理事長)、木浪青森県組合員の講師4名と佐藤寧岩手県技術開発委員長、小野寺岩手県事務局員、高橋東北地区連事務局長の係員3名が担当した。

2回目は11月27日に仙台市「アエル」で58名の受講者と自治体担当課(山形県、福島県、山形市、仙台市)4名のオブザーバー参加があり、講師の大戸地区連会長、服部地区連理事(山形県副理事長)、星川地区連監査(宮城県)、石岡宮城県組合員の4名の他に総括責任者の佐々木地区連副会長(宮城県理事長)と鈴木地区連専務理事(宮城県)、秋葉東北地区連事務局員、高橋地区連事務局長の4名の係員が当日運営し、今年度の「新規技能点検講習会」は終了した。

次ページへ続く

2会場何れも新型コロナ感染拡大対策に努め実施したが、現在も完全収束には至っていないため、今後も会場は収容定員の50%を目処にした会場確保に努め、密を避け、マスク着用、換気、消毒…とこれまで同様にコロナ感染対策を施し開催したい。

また、この点検技能講習会はご存知の通り5年更新での講習会として位置付けられているが、平成28年12月に東北6県より理事長等数名の方が「点検技能講習会のための講師講習会」を受講し、5年の間に講師として約700名の修了者を輩出している。

その方たちも令和4年から順次今の資格を更新する時期となるが、差し当たっては、全国で東北地区連が最初に実施した平成29年1月14日の「点検技能講習会修了者」については、「更新点検技能講習会」を1月15日に受講していただくこととしており、さらに猶予期間内に「更新」出来るよう「講習会」の実施計画を立てているので、各自で資格の保持に努めていただきたい。更新講習会を猶予期間内に受講出来なかった場合は、今ある修了証は失効し、改めて新規講習会を受講修了することになるので注意が必要。

なお、業界人として揺るぎない資格である「屋外広告士」の取得についても一考の上、毎年10月に実施される試験に挑戦してみても……。東北地区連では、屋外広告士試験の実技(デザイン・設計)対策勉強会を実施しているので、是非、講師から直接指導を受けて受験に臨まれることをお勧めしたい。

仙台会場



屋外広告士試験実技対策事前講習会

4回目となる屋外広告士試験実技対策講習会を、昨年10月24日の試験1か月前の9月25日に受講対象者を受験者と限定し、実技試験選択科目の「デザイン」クラスと「設計」クラスに分かれて、宮城県立仙台高等技術専門校内の2教室をお借りし実施した。

昨年に続きコロナ禍でもあり、開催も危ぶまれたが屋外広告士の試験続行決定を受けて予定通りでの実施となったが、今回は遠方からの受講希望者があったことから、教育機関でもある仙台高等技術専門校より事前にコロナ感染対策に関する文書での提出が求められての講習会実施となった。

また受講者にもコロナ禍での注意事項と当日朝の体調調査書を事前に送り、講習会当日の朝の検温で許容範囲を超えた場合は、欠席の判断をするように強く求めた講習会となった。

《デザインクラス》



受講者10名は、講師の石川菜々絵氏(宮城県立仙台高等技術専門校サインデザイン科・職業訓練指導員)の指導テキストに沿った講義を午前中に受け、午後からは過去問題を参考にした課題が提示され、時間制限が設けられた中、講義で学んだことを基に真剣にそれぞれがデザインや彩色に取り組まれていた。

その後、順次前に出て仕上げた課題の発表を行い、その都度、石川講師から良い点や中止すべき点等の指導を受け講習会を終えた。

この講習会の受講者には東北以外の試験会場受験者も含まれており、実技講習のある東北地区を選択しての申し込みとなった。

《設計クラス》



これまでの最多受験者7名の指導は、木村東北地区連副会長(青森県理事長)の準備した指導プログラムにより、プロジェクターを使用した授業を行い、午後からは試験を想定した課題に取り組み、個々の理解度に沿って丁寧な指導が行われた。

その後は、回答を含めた解説と試験時の注意点の指導があった。試験まで集中した勉強を行うことが大事であること。過去問を出来る限り解くこと、線を引く練習を多くこなすようにとの激励の言葉で講習会は終了した。

編集後記

今年度から啓発事業委員会を担当することとなりました、秋広美の石井です。どうぞよろしく願っています。編集にあたり、青広美の木村さん・東北地区連事務局には大変ご苦勞おかけいたしますが今後ともよろしく願っています。

昨年十二月二十二日に第十一回啓発事業委員会・中央委員会が屋外広告会館及びリモートで開催されました。審議事項から二点お知らせいたします。その一、出版事業について、サインズ誌定期購読のお願い、一回休刊した後に再発刊されましたが、東北地区では十四社の購読数となっております。皆様には、今二度購読よろしく願っています。こちらよりお申込みよろしく願っています。

その二、屋外広告制度の普及・啓発について、チラシのデザイン決定致しました。このチラシの片面は各単組にて自治体の条例や組合のPRなどデザインして頂き、屋外広告の日キャンペーンの際に配布するなど普及啓発の一環として活用していただく事を想定しています。



最後のようになりますが、今年こそは、普通の生活・通常の経済活動が出来ることを願うばかりです。コロナが終息して今まで通りの総会・キャンペーン作品展が出来ること、また、皆さまと会えるのを楽しみにしております。

啓発事業委員長 石井 正幸
編集・製作 木村 光徳